

平成 24 年度 第 10 回 理事会抄録

日時：平成 25 年 2 月 16 日（土）13：00～16：55

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水（副会長）、荻原（事務局長）、香山、小林、佐藤善、谷、土井、山本（常務理事）、宇田、大丸、荻山、坂井、高島、藤井、三澤（理事）、古川、岩崎（監事）

傍聴：小賀野（企画調整委員長）、五百川（規約委員長）、長谷川（福利厚生委員長）、岩瀬（学会運営委員長）、岡本（財務担当）、富岡（WFOT 代表）、岩佐（士会連絡協議会長）

I 審議事項

1. **学会業務委託業者の選定について**（小林学術部長）応募してきた業者について学会運営委員会で審査を行い、2 社に絞り、プレゼンテーションを実施。採決の結果、49 回、50 回の学会運営を（株）コンベンションリンケージに委託する。 →承認
2. **リハビリテーション三協会協議会訪問リハビリテーション振興委員会と一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団との関係について**（中村会長・土井理事）2 つの組織は似たような機能を持ち、別々に活動する意義は薄れている。振興委員会の実務を振興財団に委託し、三協会協議会の意向を振興財団側に伝えるとともに、委託事業の報告を三協会協議会、協会理事会にしてもらう仕組みに組織改編を行う方向で三協会協議会に提案する。 →承認
3. **リハビリテーション医療関連団体協議会への対応について**（中村会長・山本制度対策部長）今までの 5 団体に加え、新たに回復期リハ病棟協会・日本訪問リハ協会・全国老人デイケア連絡協議会の 3 団体が加入した。今後、リハ看護関連団体の加入も視野に入れる。規約を承認した。会費は 20 万円。 →承認
4. **平成 25 年度事業計画及び予算案について**（香山財務担当理事）確定しない部分があるので、最終案を 3 月の理事会に提案し、審議・承認する。 →継続審議
5. **正会員の休会に関する規程（案）について**（荻原事務局長・五百川規約委員長・長谷川福利厚生委員長）休会に関する規程（案）をまとめた。趣旨、休会理由、会員履歴等の取扱い等について意見が出された。検討の上、改めて提案する。 →継続審議

6. **平成 25 年度課題研究助成制度助成推進課題について**（小林学術部長）応募期間中に 14 題の応募があり、審査した結果、4 題の研究課題を助成推薦課題とする。研究内容について、研究課題の提示の仕方、審査について、助成制度について等の意見が出された。今後、理事会で研究助成制度の内容そのものについて再検討する。 →承認
7. **専門作業療法士制度：新規分野候補について**（藤井教育副部長）「うつ病」を新規分野とするかどうか検討に着手する。分野名の妥当性、内容、新規分野とする優先順位等について意見が出された。「訪問リハ」等の他分野についても検討する。 →承認
8. **震災被災者への対応について**（香山災害対策担当理事）
 - 1) **原発事故避難者の平成 25 年度会費免除について** 原発事故避難者の平成 25 年度の会費を免除する。 →承認
 - 2) **その他の会費免除について** 被災して住所不明になっていた会員の消息がわかったので会費免除の手続きを取る。 →承認
9. **会員の入退会について**（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再度入会希望者 6 名、未納会費は清算済み。死亡による退会者 1 名。 →承認
10. **事務局職員の採用について**（荻原事務局長）事務局職員 1 名を採用する。 →承認

II 報告事項

1. **第二次作業療法 5 ヶ年戦略について**（荻原事務局長・小賀野企画調整委員長）理事会での審議及び各理事からの意見を整理してまとめた。残った部分がそろい次第最終的にまとめて 3 月の理事会に提案する。
2. **学会演題登録において不正と推測される事例への対応について**（小林学術部長）大阪学会の演題登録において、共同演者が会費未納のため、作業療法士でありながら職種を「その他」としてしまう等の例が見受けられた。以後、演題登録システムの改善をする。
3. **疾患別作業療法ガイドライン作成手順について**（小林学術部長）疾患別作業療法ガイドラインの作成準備を進めている。
4. **専門作業療法士制度における大学院との連携審査について**（藤井教育副部長）実務担当者が認定作業療法士でない場合、研修項目担当者が作業療法士でない場合について、審査の取り決めをした。申請者は原則として大学院の長とする。
5. **ホームページに掲載する認定作業療法士名簿の改変について**（藤井教育副部長）認定作業療法士名簿を見やすくするため、ホームページの名簿一覧を改変する。

6. 要望活動について

- 1) 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課（三澤理事）2月5日に三協会会長とともに訪問し、要望書を提出した。
- 2) 厚生労働省保険局医療課（山本制度対策部長・荻山副部長・小林理事）2月7日に訪問し、身体障害、精神科専門領域について要望書を提出した。

7. 渉外活動報告 文書報告

高島理事：①2月4日、緩和ケア病棟におけるリハビリテーションの実態調査の結果報告及び今後の改定に向けた協力依頼のため、日本ホスピス緩和ケア協会理事長を訪問した。

②2月9日、厚生労働省委託事業「リンパ浮腫研修」委員会に参加した。

荻山理事：1月29日、認知症国家戦略に関する国際政策シンポジウムに参加した。

8. チーム医療推進協議会への対応について（清水副会長）1月11日、推進協議会の会議が開催され、今年度の報告、次年度の事業計画、理念について協議した。

9. 平成25年度の会議日程（修正）について（中村会長）6月理事会を6月8日に変更。

10. 50周年記念誌の編集について（山根副会長）2016年に50周年を迎える。日本作業療法士協会の資料を兼ねた記念誌を発行する。各部から委員を選出し、夏頃より活動を開始する。

11. その他

香山理事：①第46回日本作業療法学会収支決算報告。②認知症初期集中支援チームに関するプロジェクトのチームリーダーを九州保健福祉大学の小川敬之氏に依頼する。

佐藤理事：①国際交流セミナーを1月26・27日に開催した。②WFOT学会時に国際的に活躍した作業療法士を表彰する。そのための表彰対象者の推薦依頼があり、対応を検討する。